

HSBC気候パリ協定準拠株式 インデックスファンド

追加型投信／内外／株式／インデックス型

交付運用報告書

第3期(決算日2024年11月18日)

作成対象期間

(2023年11月21日～2024年11月18日)

第3期末(2024年11月18日)

基 準 価 額	15,369円
純 資 産 総 額	289百万円
第3期	
騰 落 率	29.8%
分配金(税込み)合計	0円

(注) 謄落率は分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

▶当ファンドは、信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、弊社のHP(ホームページ)で下記の手順でご覧いただけます。
<閲覧方法>

右記URLにアクセス⇒HP上部の「基準価額」を選択⇒当ファンドのファンド名称を選択⇒「運用報告書」を選択⇒「交付運用報告書・運用報告書(全体版)」の一覧の最新の運用報告書(全体版)を選択すると、当該運用報告書(全体版)を閲覧・ダウンロードすることができます。
※将来、HPの見直し等により、閲覧方法が変更になる場合があります。

▶運用報告書(全体版)は、受益者のご請求により交付されます。交付をご要望の場合は、販売会社までお問い合わせください。

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「HSBC気候パリ協定準拠株式インデックスファンド」は、2024年11月18日に第3期の決算を行いました。

当ファンドは、「HSBC気候変動適応株式インデックススマザーファンド」への投資を通じて、気候変動適応やその国際的な枠組みに沿った低炭素経済への移行に伴うリスクを抑制し、市場機会を獲得することを目指す世界各国の企業の株式から構成される指数(MSCI World気候パリ協定準拠指数(円換算ベース))に概ね連動する投資成果をめざして運用を行いました。ここに運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

HSBCアセットマネジメント株式会社

東京都中央区日本橋3-11-1 HSBCビルディング

«お問い合わせ先(投信営業本部)»

電話番号: 03-3548-5690

(営業日の午前9時～午後5時)

ホームページ: www.assetmanagement.hsbc.co.jp



HSBC Asset Management

当ファンドについて

気候変動適応やその国際的な枠組みに沿った低炭素経済への移行に伴うリスクを抑制し、市場機会を獲得することを目指す世界各国の企業の株式から構成される指数^{*}に概ね連動する投資成果をめざして運用を行います。

*以下「対象指数」または「ベンチマーク」といいます。

対象指数となる「MSCI World 気候パリ協定準拠指数（円換算ベース）」に概ね連動する投資成果をめざして運用を行います。

- MSCI World 気候パリ協定準拠指数（円換算ベース）をベンチマークとします。

MSCI World 気候パリ協定準拠指数について

MSCI World 気候パリ協定準拠指数は、主に先進国の大型・中型株で構成される親指数 MSCI World Index から、気候変動やパリ協定の要件に沿った低炭素経済への移行に伴うリスクを抑制し、市場機会を獲得することを目指し、構成銘柄の組入比率を MSCI 社が決定の上、公表する株価指数です。

当ファンドのベンチマークとしては、同指数を委託会社が円換算した数値を使用しています。

パリ協定とは

国連気候変動枠組条約締約国会議(COP21)において採択され、2016年に発効した気候変動問題に関する国際的な枠組みです。世界全体の平均気温の上昇を産業革命前と比べ2°Cよりも十分低く保つつ、1.5°C以内に抑える努力を継続すること、そのためには、できるかぎり早く世界の温室効果ガス排出量をピークアウトし、21世紀後半には、温室効果ガス排出量と(森林などによる)吸収量のバランスをとるという世界共通の長期目標を掲げています。(出所:資源エネルギー庁)

「HSBC 気候変動適応株式インデックスマザーファンド」への投資を通じて、主として世界各国の企業の株式を実質的な投資対象資産とする上場投資信託証券（ETF）に投資を行います。

- 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

- 投資プロセス

投資対象のETFの査定・モニタリング（流動性、資産規模、ポートフォリオの分散・開示状況等）

設定/解約に応じた売買執行、ポートフォリオの構築

トラッキングエラー等のパフォーマンス分析、リスク管理

- 投資対象 ETF は「HSBC MSCI World Climate Paris Aligned UCITS ETF」とします。同ファンドは HSBC グループによって運営されている上場投資信託証券（ETF）です。パリ協定に沿ったサステナブル投資を重視し、特定の事業活動を行う企業を除外した、MSCI World 気候パリ協定準拠指数に連動する投資成果を目指します。

なお、投資対象 ETF は、委託会社の判断により今後変更となる場合があります。

MSCI World 気候パリ協定準拠指数について

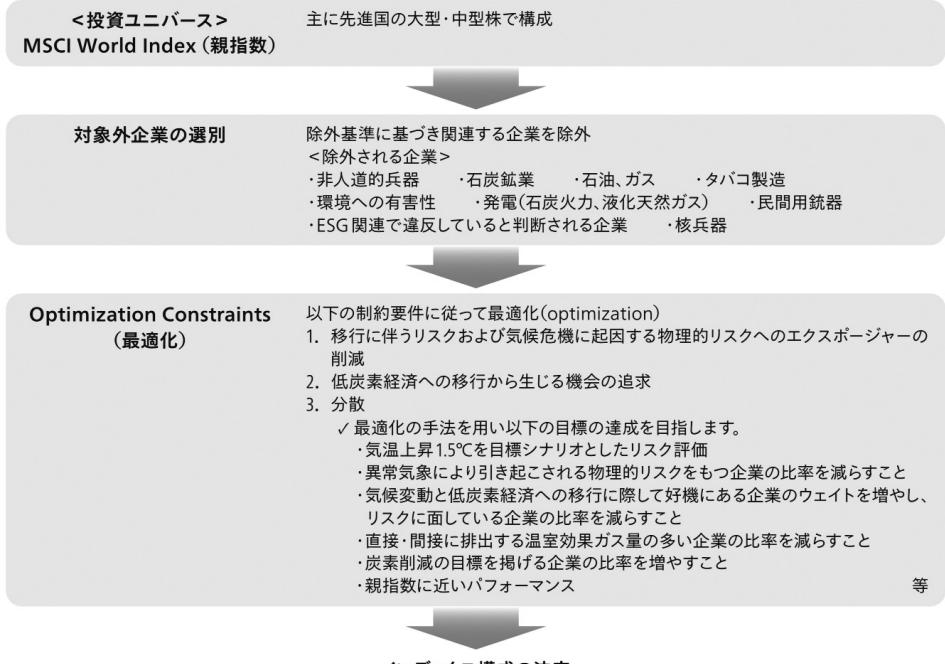
MSCI World 気候パリ協定準拠指数は、TCFD (気候関連財務情報開示タスクフォース) 提言を取り入れ、EUが定める気候ベンチマークの基準 (PAB基準*) よりも厳しく気候変動のリスクと機会に対応するように設計されています。

* 欧州で合意されたパリ協定に基づく気候原則に沿って、最低限の排出削減基準を設定し、サステナブル投資を促すために制定されたインデックスの算出基準。

● MSCI World 気候パリ協定準拠指数がベンチマークとして選定された理由

- ・気候変動に関連したリスクを減らす厳しい基準を適用する一方、低炭素経済への移行から生じる投資機会の追及について考慮していること。
- ・当指数に関するメソドロジーがMSCI 社から公表され、定量的な気候関連分析手法を用いた透明性の高い指数であること。

● MSCI World 気候パリ協定準拠指数の構築プロセス

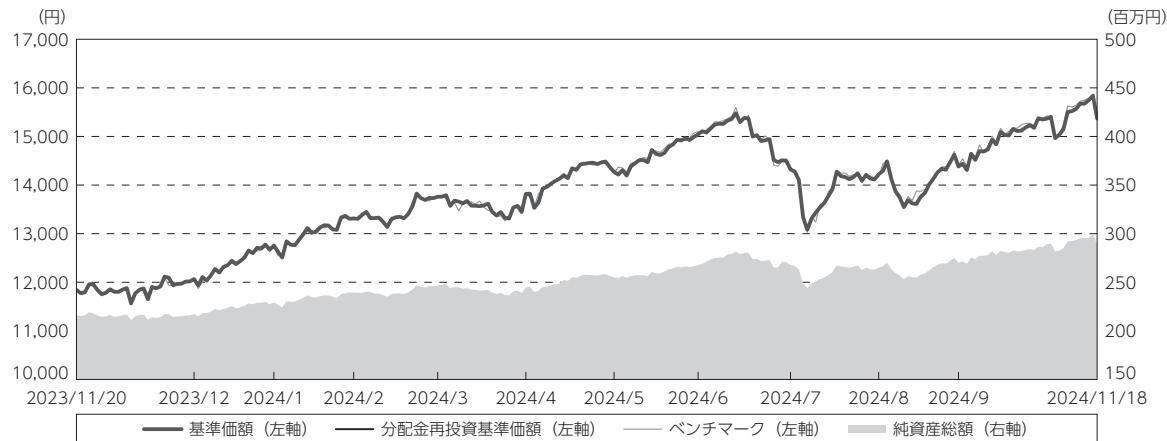


- ・ESGスコアに関して第三者である情報提供会社のデータを用いていますが、提供されるESGデータが必ずしも信頼性、一貫性を保っているとは限らず、ファンドのサステナビリティリスクを適切に評価することに支障をきたし、環境 [E]・社会 [S] の特性を促進できない場合があります。
 - ・気候変動対応への枠組みの変更に伴い、パリ協定が気候変動適応として最適ではなくなる場合があります。また、それに伴い当ファンドのベンチマークが変更される場合があります。
- ※ MSCI社の資料を基にHSBCアセットマネジメント株式会社が作成。なお、上記は本書作成時現在知りうる情報であり、今後変更される可能性があります。

◆運用経過◆

基準価額等の推移について

(第3期：2023年11月21日～2024年11月18日)



期 首 : 11,845円

期 末 : 15,369円 (既払分配金(税込み) : 0円)

騰落率 : 29.8% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額およびベンチマークは、期首（2023年11月20日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 当ファンドのベンチマークは、MSCI World 気候パリ協定準拠指数（円換算ベース）です。ベンチマークの詳細は最終ページの「指標に関する」をご参照ください。

基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

当期は、組入ETFが上昇したことにより当ファンドの基準価額も上昇しました。

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	円 17	% 0.126	(a) 信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価
(投信会社)	(8)	(0.055)	
(販売会社)	(8)	(0.055)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内のファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(2)	(0.016)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.005	(b) 売買委託手数料=期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(投資信託証券)	(1)	(0.005)	
(c) その他の費用	34	0.246	(c) その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(6)	(0.047)	海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡費用
(監査費用)	(12)	(0.084)	監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他の)	(16)	(0.115)	振替制度にかかる費用、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出にかかる費用等
合計	52	0.377	
期中の平均基準価額は、13,761円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しています。

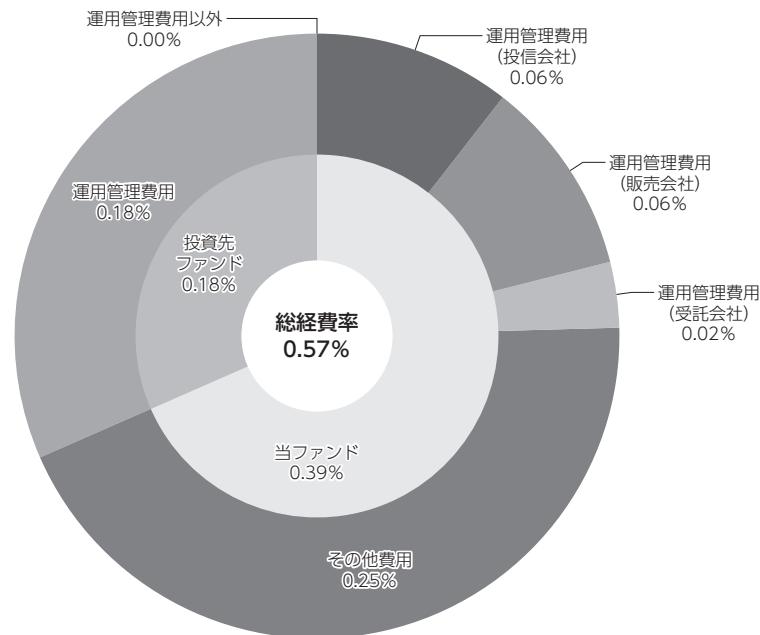
(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.57%です。



(単位:%)

総経費率(①+②+③)	0.57
①当ファンドの費用の比率	0.39
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.18
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.00

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドのマザーファンドが組み入れている投資信託証券です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) ファンド名に「H S B C」を含まない投資先ファンドの費用については、②に計上しています。ファンド名に「H S B C」を含む投資先ファンドの費用は②、③に区分して計上していますが、②、③の区分なく費用が公表されている場合は②に計上しています。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近5年間の基準価額等の推移について (2019年11月18日～2024年11月18日)



(注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) ベンチマークは、設定時の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 当ファンドの設定日は2021年11月18日です。

	2021年11月18日 設定日	2022年11月18日 決算日	2023年11月20日 決算日	2024年11月18日 決算日
基準価額 (円)	10,000	9,659	11,845	15,369
期間分配金合計（税込み）(円)	—	0	0	0
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	△ 3.4	22.6	29.8
ベンチマーク騰落率 (%)	—	△ 1.8	23.1	30.1
純資産総額 (百万円)	202	232	216	289

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

(注) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。

ただし、設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しており、2022年11月18日の騰落率は設定当初との比較です。

(注) 当ファンドのベンチマークは、MSCI World 気候パリ協定準拠指数（円換算ベース）です。

投資環境について

【株式市況】

世界の株式市場は期を通じて上昇基調を辿りました。先進国を中心にインフレが落ち着き、欧州、英国、米国にて景気下支えに向けて利下げサイクルが開始されたことなどが上昇要因となりました。

【為替相場】

ユーロは対円で期初から2023年12月中旬にかけて、米ドルと英ポンドは期初から2024年1月初旬にかけて日銀のマイナス金利政策解除観測から軟調となつたのち、7月上旬にかけては米欧英の高金利政策などを背景に米ドル、ユーロ、英ポンドはともに上昇基調となりました。その後、英ポンドは8月上旬にかけて、米ドルとユーロは9月中旬にかけて日本の追加利上げや米欧英の利下げに伴い下落傾向に転じました。期末にかけては日本と米欧英との金利差が改めて意識され、米ドル、ユーロ、英ポンドはともに上昇傾向となりました。

ポートフォリオについて

当ファンドは「H S B C気候変動適応株式インデックスマザーファンド」への投資を通じて、主として世界各国の企業の株式を実質的な投資対象資産とするETFに投資を行い、対象指数に概ね連動する投資成果をめざして運用を行いました。マザーファンドでは、期初よりETFの組入比率は可能な限り高位を維持しました。

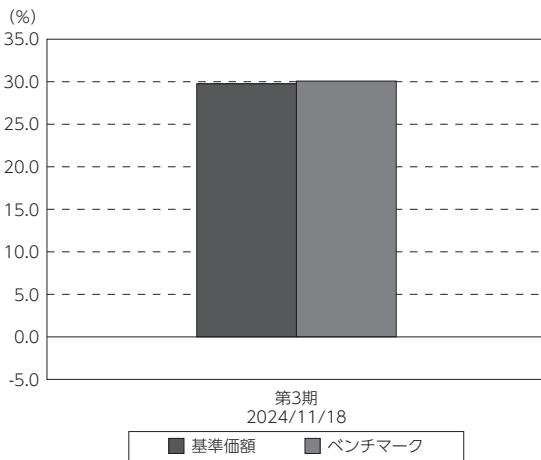
ベンチマークとの差異について

当ファンドは「MSCI World気候パリ協定準拠指数（円換算ベース）」をベンチマークとします。

ベンチマークの騰落率（+30.1%）とのかい離は-0.3%程度となりました。

基準価額がベンチマークを下回った主な要因は、ベンチマークとETFの評価基準の差異、信託報酬や信託財産の管理に関するコスト負担が発生したことなどです。

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税込み）込みです。

(注) 当ファンドのベンチマークは、MSCI World気候パリ協定準拠指数（円換算ベース）です。

分配金について

当期につきましては、基準価額の水準・市況動向などを勘案し、分配なしとさせていただきました。なお、留保益の運用につきましては特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり、税込み)

項目	第3期	
	2023年11月21日～ 2024年11月18日	
当期分配金 (対基準価額比率)	—	— %
当期の収益	—	
当期の収益以外	—	
翌期繰越分配対象額	5,368	

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの收益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◆今後の運用方針◆

< H S B C 気候パリ協定準拠株式インデックスファンド >

引き続き「H S B C 気候変動適応株式インデックスマザーファンド」への投資を通じて、世界各国の企業の株式を実質的な投資対象資産とする上場投資信託証券（E T F）を主要投資対象とします。

< H S B C 気候変動適応株式インデックスマザーファンド >

気候変動適応やその国際的な枠組みに沿った低炭素経済への移行に伴うリスクを抑制し、市場機会を獲得することを目指す世界各国の企業の株式から構成される指数（MSCI World気候パリ協定準拠指数（円換算ベース））に概ね連動する投資成果をめざして、HSBC MSCI World Climate Paris Aligned UCITS ETF の組入比率を高位に維持する方針です。

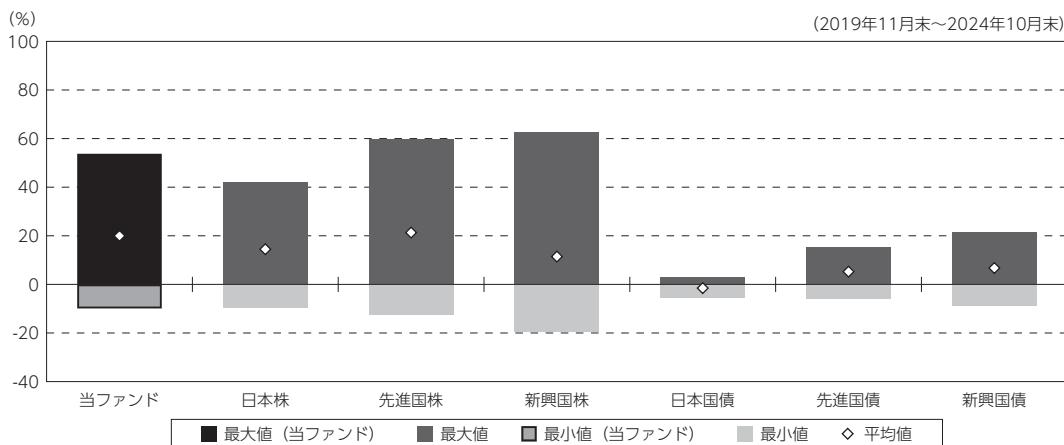
◆お知らせ◆

ありません。

◆当ファンドの概要◆

商 品 分 類	追加型投信／内外／株式／インデックス型	
信 託 期 間	無期限	
運 用 方 針	H S B C 気候変動適応株式インデックスマザーファンド受益証券への投資を通じて、気候変動適応やその国際的な枠組みに沿った低炭素経済への移行に伴うリスクを抑制し、市場機会を獲得することを目指す世界各国の企業の株式から構成される指数（MSCI World気候パリ協定準拠指数（円換算ベース））に概ね連動する投資成果をめざして運用を行います。	
主要投資対象	HSBC気候パリ協定準拠株式 インデックスファンド	H S B C 気候変動適応株式インデックスマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	H S B C 気候変動適応株式 インデックスマザーファンド	主に世界各国（日本を含む）の株式を実質的な投資対象とする E T F（上場投資信託証券）を主要投資対象とします。
運 用 方 法	<ul style="list-style-type: none"> ・ H S B C 気候変動適応株式インデックスマザーファンドへの投資を通じて、主として世界各国（日本を含む）の株式を実質的な投資対象とする上場投資信託証券（E T F）に投資を行い、対象指数に概ね連動する投資成果をめざして運用を行います。 ・ 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 	
分 配 方 針	<p>年1回の決算時（毎年11月18日、休業日の場合は翌営業日）に、以下の方針に基づき、分配を行います。</p> <p>①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。</p> <p>②分配金額は、委託者が基準価額水準・市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には分配を行わないことがあります。</p> <p>③留保益の運用については特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。</p>	

◆ (参考情報) 代表的な資産クラスとの騰落率の比較◆



(単位: %)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	53.8	42.1	59.8	62.7	2.9	15.3	21.5
最小値	△ 9.9	△ 9.5	△ 12.4	△ 19.4	△ 5.5	△ 6.1	△ 8.8
平均値	20.0	14.5	21.3	11.4	△ 1.5	5.2	6.7

(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2019年11月から2024年10月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。なお、当ファンドの設定日以前の年間騰落率につきましては、当ファンドの対象インデックスを用いて算出しております。

(注) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

《各資産クラスの指標》

日本 株：東証株価指数 (TOPIX、配当込み)

先進国株：MSCI - KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株：MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債：NOMURA - BPI 国債

先進国債：FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債：JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド (円ベース)

※各指標についての説明は、後述の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指標について」をご参照ください。

(注) 海外の指標は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

◆当ファンドのデータ◆

(2024年11月18日現在)

当ファンドの組入資産の内容

○組入上位ファンド

銘柄名	第3期末
H S B C 気候変動適応株式インデックススマザーファンド	% 100.2
組入銘柄数	1銘柄

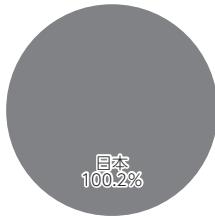
(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

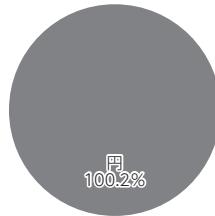
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。国別配分は、国・地域別による配分です。

○純資産等

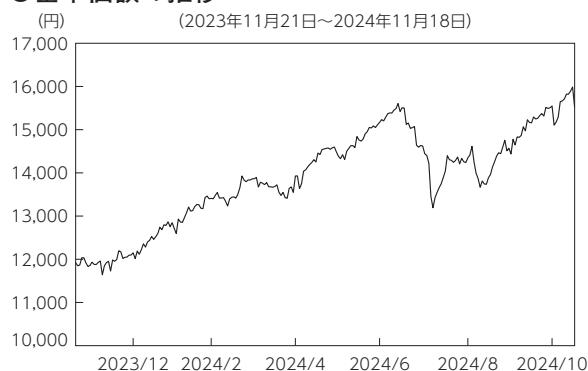
項目	第3期末
	2024年11月18日
純資産総額	289,568,149円
受益権総口数	188,414,587口
1万口当たり基準価額	15,369円

(注) 期中における追加設定元本額は50,880,849円、同解約元本額は44,845,186円です。

組入上位ファンドの概要

◆ H S B C 気候変動適応株式インデックスマザーファンド (計算期間 2023年11月21日～2024年11月18日)

○基準価額の推移



○1万口当たりの費用明細

(2023年11月21日～2024年11月18日)

項 目	当 期	
	金 額	比 率
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (投 資 信 託 証 券)	1	0.005 (0.005)
(b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	7	0.047 (0.047)
(そ の 他)	(7)	(0.000)
合 計	8	0.052

期中の平均基準価額は、13,870円です。

(注) 上記項目の概要につきましては運用報告書(全体版)をご参照ください。
(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しております。

○組入上位10銘柄

(2024年11月18日現在)

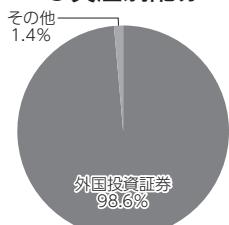
	銘 柄 名	業 種 / 種 別 等	通 貨	国 (地 域)	比 率 %
1	HSBC MSCI World Climate Paris Aligned UCITS ETF	投資証券	米ドル	アイルランド	98.6
2	—	—	—	—	—
3	—	—	—	—	—
4	—	—	—	—	—
5	—	—	—	—	—
6	—	—	—	—	—
7	—	—	—	—	—
8	—	—	—	—	—
9	—	—	—	—	—
10	—	—	—	—	—
組入銘柄数		1 銘柄			

(注) 比率は、純資産総額に対する割合です。

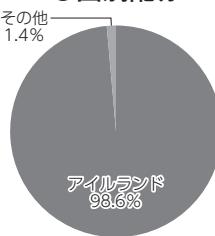
(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

(注) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

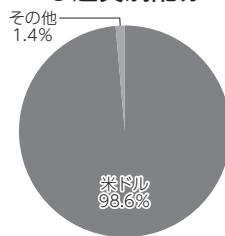
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。国別配分は、国・地域別による配分です。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

※当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は運用報告書(全体版)をご参照ください。

◆指標について◆

<当ファンドのベンチマークについて>

ベンチマーク（ファンドの運用を行うにあたって運用成果の目標基準とする指標）は、『MSCI World 気候パリ協定準拠指数（円換算ベース）』です。MSCI World 気候パリ協定準拠指数とは、主に先進国の大・中型株で構成される親指標 MSCI World Index から、気候変動やパリ協定の要件に沿った低炭素経済への移行に伴うリスクを抑制し、市場機会を獲得することを目指し、構成銘柄の組入比率を MSCI 社が決定の上、公表する株価指標です。当ファンドのベンチマークとしては、同指標を委託会社が円換算した数値を使用しています。

指標の著作権について

MSCI World 気候パリ協定準拠指数は、MSCI 社 (MSCI Inc.) が開発、計算する指標で、同指標に関する著作権、知的財産その他の一切の権利は MSCI 社に帰属します。また、MSCI 社は同指標の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

<代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指標について>

騰落率は、データソースが提供する各指標をもとに株式会社野村総合研究所が計算しており、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。また、当該騰落率に関する資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該騰落率の利用に起因する損害及び一切の問題について、何らの責任も負いません。

○東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

東証株価指数 (TOPIX) (配当込み) は、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は株式会社 J P X 総研又は株式会社 J P X 総研の関連会社に帰属します。

○MSCI - KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース)

MSCI - KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース) は、MSCI Inc. が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指標で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Index に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc. に帰属します。

○MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース) は、MSCI Inc. が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指標で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Index に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc. に帰属します。

○NOMURA - BPI 国債

NOMURA - BPI 国債は、野村フィデューシャリー・リサーチ & コンサルティング株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指標です。なお、NOMURA - BPI 国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村フィデューシャリー・リサーチ & コンサルティング株式会社に帰属します。

○FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース) は、FTSE Fixed Income LLC により運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指標です。なお、FTSE 世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLC に帰属します。

○JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス - エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド(円ベース)

JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス - エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド(円ベース) は、J.P. Morgan Securities LLC が算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象とした指標です。なお、JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス - エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLC に帰属します。